

国土数値情報

(道の駅)

製品仕様書

第 1.0 版

平成 31 年 3 月

国土交通省国土政策局

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2019 年 3 月	初版

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 言語：日本語.....	1
1.3 目的.....	1
1.4 適用範囲.....	1
1.5 引用規格.....	2
1.6 用語と定義.....	2
1.7 略語.....	2
1.8 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 施設パッケージ.....	5
4.1.3 道の駅パッケージ.....	6
4.1.4 共通パッケージ.....	12
4.2 空間スキーマプロファイル.....	12
4.3 時間スキーマプロファイル.....	13
5 参照系.....	14
5.1 座標参照系.....	14
5.2 時間参照系.....	14
6 データ品質.....	15
7 データ製品配布.....	18
7.1 配布書式情報.....	18
7.2 配布媒体情報.....	18
8 メタデータ.....	19
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
付属資料-2 符号化仕様.....	3

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（道の駅）製品仕様書 第 1.0 版
- 日付：2019 年 3 月 15 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課

1.2 言語：日本語

- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.3 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域住民のための「情報発信機能」、町と町が手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の 3 つの機能を併せ持つ休憩施設として設置されている「道の駅」位置を整備したものである。

1.4 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
 - 日本全国
- 時間範囲
 - 平成 31 年 1 月 1 日時点

1.5 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 版 平成 26 年 4 月

1.6 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土交通省国土政策局 GIS ホームページ ガイダンス
URL : <http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

1.7 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.8 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（道の駅）製品仕様書第 1.0 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称
国土数値情報（道の駅）データ
- 日付
2019年3月15日
- 問合せ先
国土情報提供サイト運営事務局
<http://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>
- 地理記述
全国

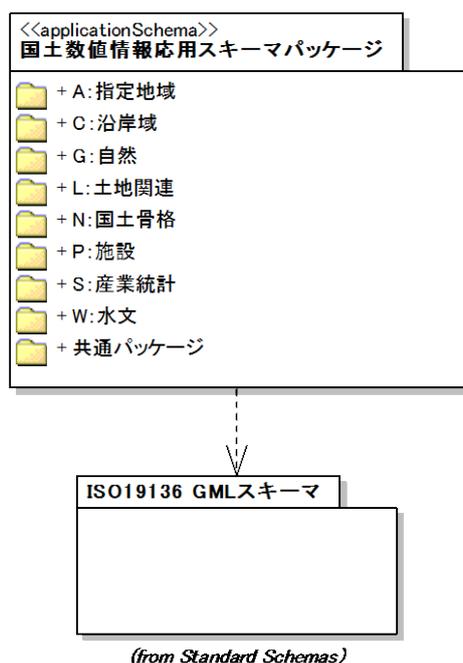
4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 施設パッケージ

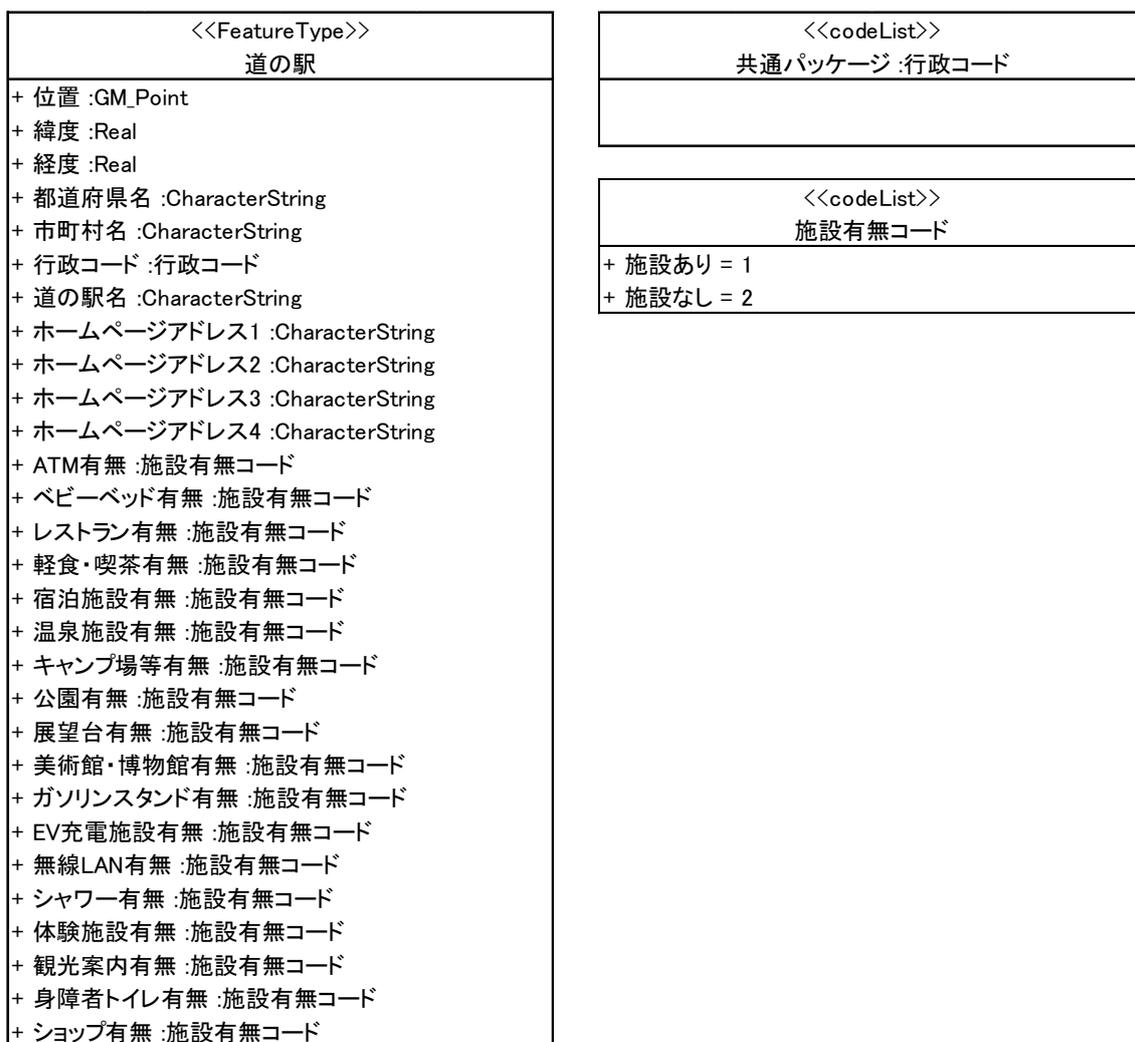
このパッケージは、施設に関するパッケージをまとめたものである。

<<ApplicationSchema>> P01:文化財	<<ApplicationSchema>> P02:公共施設	<<ApplicationSchema>> P03:発電所	<<ApplicationSchema>> P04:医療機関
<<ApplicationSchema>> P05:市町村役場及び公的集会施設	<<ApplicationSchema>> P07:燃料給油所	<<ApplicationSchema>> P09:宿泊容量メッシュ	<<ApplicationSchema>> P11:バス停留所
<<ApplicationSchema>> P12:観光資源	<<ApplicationSchema>> P13:都市公園	<<ApplicationSchema>> P14:福祉施設	<<ApplicationSchema>> P15:廃棄物処理施設
<<ApplicationSchema>> P16:研究機関	<<ApplicationSchema>> P17:消防施設	<<ApplicationSchema>> P18:警察施設	<<ApplicationSchema>> P19:地域資源
<<ApplicationSchema>> P20:避難施設・防災拠点	<<ApplicationSchema>> P21:上水道施設	<<ApplicationSchema>> P22:下水道施設	<<ApplicationSchema>> P23:海岸保全施設
<<ApplicationSchema>> P26:ニュータウン	<<ApplicationSchema>> P27:文化施設	<<ApplicationSchema>> P28:国・都道府県の機関	<<ApplicationSchema>> P29:学校
<<ApplicationSchema>> P30:郵便局	<<ApplicationSchema>> P31:物流拠点	<<ApplicationSchema>> P32:都道府県指定文化財	<<ApplicationSchema>> P33:集客施設
<<ApplicationSchema>> P34:市区町村役場	<<ApplicationSchema>> W01:ダム	<<ApplicationSchema>> P35:道の駅	

4.1.3 道の駅パッケージ

このパッケージは、道の駅に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図



4.1.3.2 応用スキーマ文書

道の駅

道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域住民のための「情報発信機能」、町と町が手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設として設置されている「道の駅」位置。

原典資料を次に示す。

日本みち研究所から提供された道の駅の緯度・経度・名称に関する資料

全国道の駅連絡会ホームページ (<https://www.michi-no-eki.jp/>)

国土地理院 「地理院地図」

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

位置：GM_Point

道の駅の位置。

緯度：Real

道の駅の緯度。座標参照系は「JGD2011 / (B,L)」とする。

経度：Real

道の駅の経度。座標参照系は「JGD2011 / (B,L)」とする。

都道府県名：CharacterString

道の駅が存在する都道府県名。

市町村名：CharacterString

道の駅が存在する市町村名。

行政コード：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、行政区を特定するためのコード。

JIS規格（JIS X 0401, JIS X 0402）に準拠する。

■ 定義域

JIS 規格が定める 5 ケタのコード値。

道の駅名 : **CharacterString**

道の駅の名称。

ホームページアドレス 1 : **CharacterString**

当該道の駅に関するホームページアドレス (1 つ目)

ホームページアドレス 2 : **CharacterString**

当該道の駅に関するホームページアドレス (2 つ目)

ホームページアドレス 3 : **CharacterString**

当該道の駅に関するホームページアドレス (3 つ目)

ホームページアドレス 4 : **CharacterString**

当該道の駅に関するホームページアドレス (4 つ目)

ATM 有無 : 施設有無コード

当該道の駅の, ATM の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

ベビーベッド有無 : 施設有無コード

当該道の駅の, ベビーベッドの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

レストラン有無 : 施設有無コード

当該道の駅の, レストランの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

軽食・喫茶有無：施設有無コード

当該道の駅の、軽食・喫茶の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

宿泊施設有無：施設有無コード

当該道の駅の、宿泊施設の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

温泉施設有無：施設有無コード

当該道の駅の、温泉施設の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

キャンプ場有無：施設有無コード

当該道の駅の、キャンプ場の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

公園有無：施設有無コード

当該道の駅の、公園の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

展望台有無：施設有無コード

当該道の駅の、展望台の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

美術館・博物館有無：施設有無コード

当該道の駅の、美術館・博物館の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

ガソリンスタンド有無：施設有無コード

当該道の駅の、ガソリンスタンドの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

EV 充電施設有無：施設有無コード

当該道の駅の、EV 充電施設の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

無線 LAN 有無：施設有無コード

当該道の駅の、無線 LAN の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

シャワー有無：施設有無コード

当該道の駅の、シャワーの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

体験施設有無：施設有無コード

当該道の駅の、体験施設の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

観光案内有無：施設有無コード

当該道の駅の、観光案内の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

身障者トイレ有無：施設有無コード

当該道の駅の、身障者トイレの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

ショップ有無：施設有無コード

当該道の駅の、ショップの有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

施設有無コード

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

指定：施設有無コード

道の駅にある各種施設の有無を示すコード。

■ 定義域

「施設有無コード」がとりうる値。

コード	対応する内容
1	施設あり
2	施設なし

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

なお、伝統的建造物群保存地区パッケージで使用するコードリストは以下のとおりである。

- ・行政コード

コードリストについては、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロフィール

国土数値情報の時間スキーマプロフィールは「地理情報標準プロフィール (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

5 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2011 / (B, L)

5.2 時間参照系

参照系識別子 : GC/JST

6 データ品質

品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、原典データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原典データと対応関係がとれない地物インスタンスがデータ集合内に存在する場合。 ・ データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。本体を除き、重複している余分なデータの個数をすべてエラーとして数える。 <p>誤率（%）＝（過剰なデータ数／原典データに含まれるデータの総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 <ul style="list-style-type: none"> 誤率＝0% であれば“合格” 誤率＞0% であれば“不合格”
適合品質水準	過剰なデータの割合：0%

品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>データ集合と、原典データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原典データと対応すべき地物インスタンスが、データ集合内に存在しない場合。 <p>誤率（%）＝（漏れのデータ数／原典データに含まれるデータの総数）×100</p>
データ品質評価手法	<p>全数検査を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 <ul style="list-style-type: none"> 誤率＝0% であれば“合格” 誤率＞0% であれば“不合格”
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式（フォーマット）が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合（誤率）を計算する。データ集合は、整形形式の XML 文書（Well-Formed XML）でなければならない。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 データ集合のファイルの書式が XML の文法（構文）に適合しているか、検査プログラム（XML パーサなど）によって評価する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	XML 文書の構文のエラーの割合：0%

品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合（誤率）を計算する。データ集合は、妥当な XML 文書（Valid XML document）でなければならない。 XML スキーマに対する XML 文書の妥当性の検査に加え、次の項目についても検査する。 ■地物に関する検査項目 地物インスタンスの型（地物型）が、応用スキーマが規定する地物型と合致しない場合エラーとする。 ■空間スキーマに関する検査項目 データ集合内のどの地物インスタンスからも参照されない幾何要素が存在する場合、エラーとする。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 応用スキーマを表現する XML スキーマとデータ集合に矛盾がないか、検査プログラム（バリデータなど）によって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	符号化仕様の XML スキーマに対する矛盾の割合：0%

品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性インスタンスの値が、応用スキーマに規定される定義域の範囲に含まれていない場合、その個数をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（定義域外の値をもつ地物属性の数／データ集合内の地物属性の総数）×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 属性の値が、主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
適合品質水準	地物属性の定義域一貫性のエラーの割合：0%

品質要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と地理院地図（縮尺 1/25,000）を重ねて表示し、位置のずれが実寸 25m 以上ずれている場合、その地物をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（エラーとなる地物の数／データ集合内の地物の総数）×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 ①地物の位置が識別できるように、地物および原典データを重ね合わせて表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格”
適合品質水準	絶対正確度のエラーの割合：0%

品質要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合と、原典データとの比較を行い、地物型が正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（地物型が正しく特定されていないデータ数／原典データに含まれるデータの総数）×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 ①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格”
適合品質水準	地物型の分類のエラーの割合：0%

品質要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合と、原典データに含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（地物属性のエラー数／検査した地物属性の総数）×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。 ①地物属性の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格”
適合品質水準	非定量的な主題属性のエラーの割合：0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/

国土数値情報 (道の駅) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語を使用する。

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全国

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8 メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

国土数值情報(道の駅)製品仕様書第 1.0 版

付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
施設					
P35 道の駅					
道の駅			RoadsideStation		Roadside Station
位置	GM_Point		PointofRoadsideStation		Point of Roadside Station
緯度	Real		CenterOfLatitude		Center of Latitude
経度	Real		CenterOfLongitude		Center of Longitude
都道府県名	CharacterString		PrefectureName		Prefecture Name
市町村名	CharacterString		LocalGovernmentName		Local Government Name
行政コード	行政コード		AdministrativeAreaCode		Administrative Area Code
道の駅名	CharacterString		NameOfRoadsideStation		Name of Roadside Station
ホームページアドレス 1	CharacterString		URL1		URL1
ホームページアドレス 2	CharacterString		URL2		URL2
ホームページアドレス 3	CharacterString		URL3		URL3
ホームページアドレス 4	CharacterString		URL4		URL4
ATM 有無	施設有無コード		ATMPresence		ATM Presence
ベビーベッド有無	施設有無コード		BabyBedPresence		Baby Bed Presence
レストラン有無	施設有無コード		RestaurantPresence		Restaurant Presence
軽食・喫茶有無	施設有無コード		CoffeeShopPresence		Coffee Shop Presence
宿泊施設有無	施設有無コード		AccommodationsPresence		Accommodations Presence
温泉施設有無	施設有無コード		SpaFacilityPresence		Spa Facility Presence
キャンプ場有無	施設有無コード		CampingGroundPresence		Camping Ground Presence

		クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
			公園有無	施設有無コード	ParkPresence	Park Presence
			展望台有無	施設有無コード	SightseeingTowerPresence	Sightseeing Tower Presence
			美術館・博物館有無	施設有無コード	ArtGalleryAndMuseumPresence	Art Gallery and Museum Presence
			ガソリンスタンド有無	施設有無コード	GasStationPresence	Gas Station Presence
			EV 充電施設有無	施設有無コード	EVChargeFacilitiesPresence	EV Charge Facilities Presence
			無線 LAN 有無	施設有無コード	WirelessLANPresence	Wireless LAN Presence
			シャワー有無	施設有無コード	ShowerBathPresence	Shower Bath Presence
			体験施設有無	施設有無コード	ExperienceBasedFacilitiesPresence	Experience Based Facilities Presence
			観光案内有無	施設有無コード	VisitorInformationPresence	Visitor Information Presence
			身障者トイレ有無	施設有無コード	PersonWithAPhysicalDisabilityRestroomPresence	Person with a Physical Disability Restroom Presence
			ショップ有無	施設有無コード	ShopPresence	Shop Presence

付属資料-2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道の駅</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml
.xsd" />
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd" />
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML" />
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue" />
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="RoadsideStation" type="ksj:RoadsideStationType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature" />
  <xsd:complexType name="RoadsideStationType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>道の駅</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
    <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
      <xsd:element name="PointofRoadsideStation" type="gml:PointPropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>位置</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="CenterOfLatitude" type="xsd:double">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>緯度</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="CenterOfLongitude" type="xsd:double">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>経度</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="PrefectureName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>都道府県名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="LocalGovernmentName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>市町村名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="AdministrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
          <xsd:appinfo>
            <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace >
          </xsd:appinfo>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>

```

```
<xsd:element name="NameOfRoadsideStation" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道の駅名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="URL1" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ホームページアドレス1</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="URL2" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ホームページアドレス2</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="URL3" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ホームページアドレス3</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="URL4" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ホームページアドレス4</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ATMPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ATM有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="BabyBedPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>ベビーベッド有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="RestaurantPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
```

```

    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>レストラン有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
<xsd:element name="CoffeeShopPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>軽食・喫茶有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="AccommodationsPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>宿泊施設有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="SpaFacilityPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>温泉施設有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="CampingGroundPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>キャンプ場有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ParkPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>公園有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="SightseeingTowerPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>展望台有無</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ArtGalleryAndMuseumPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
  <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>美術館・博物館有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="GasStationPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>ガソリンスタンド有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="EVChargeFacilitiesPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>AEV充電施設有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="WirelessLANPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>無線LAN有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ShowerBathPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>シャワー有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ExperienceBasedFacilitiesPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>体験施設有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="VisitorInformationPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>観光案内有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="PersonWithAPhysicalDisabilityRestroomPresence"
type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>身障者トイレ有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ShopPresence" type="ksj:FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>ショップ有無</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RoadsideStationPropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:RoadsideStation" />
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RoadsideStationMemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element ref="ksj:RoadsideStation" />
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="FacilityPresenceCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>施設有無コード</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:union memberTypes="ksj:FacilityPresenceCodeEnumType ksj:FacilityPresenceCodeOtherType"
/>
</xsd:simpleType>

```

```

<xsd:simpleType name="FacilityPresenceCodeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>施設あり</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>施設なし</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="FacilityPresenceCodeOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```